

「寺子屋 in 長万部」に参加して

小久保 正己

幡野理事長のお誘いを受けて、「寺子屋 in 長万部」に参加させていただきました。素晴らしいスタッフの方々がテキパキと活動するなかで、何のお役にも立てませんでしたが、子どもたちが楽しく活動をするのを近くで見ながら、楽しく充実した4日間を過ごさせていただきました。

それにしても NPO 法人「寺子屋 in 長万部」は大変貴重な素晴らしい活動をしていると改めて実感いたしました。誰にもできないことだと思います。幡野理事長ご夫妻の、東京理科大学・理窓会・テニス部 OB 会・幡野ゼミの教え子などのネットワークをフルに活かして、気仙沼市教育委員会、長万部町役場、地域の皆様のご支援とご協力をいただいて、5年間継続して活動できているのです。

今回の日程を振り返ると、まず指導者に恵まれて、毎日のテニス教室を子どもたちが存分に楽しんでいました。年齢や体力がまちまちなのに、これだけ楽しくできることは本当にすごいと思います。理科教室も理科大らしくてよかったです。英語教室は、お二人の先生の雰囲気がよく、無理なく大事なことを学んでいました。書道教室はろうけつ染め・藍染めを行いました。井坂先生ご夫妻の準備がよく、素晴らしい出来栄えに感心しました。こうした日程を支えたのが、大学生のボランティアです。子どもたちに近い目線で、一緒に活動することで、無理なく楽しく活動ができたと思います。

尺八とピアノのコンサートには、地域の方々に大勢参加していただき、大変な盛り上がりとなりました。この「寺子屋 in 長万部」が地域の皆様にも理解され、一緒に楽しんでいただいていることが実感できました。また、最終日の、そば打ちの見学と、皆様の心のこもったおもてなしにも感動しました。打ち立てのおそばと天麩羅の味は最高でした。

今年は北海道新幹線も開通して、交通の便が格段によくなりました。電車の旅で、親や子どもたちの負担も少なくなったと思います。

「寺子屋 in 長万部」が今後、ますます発展することを祈念いたします。

(東京理科大学教職課程指導室、嘱託専門員)